こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします

ノアと大こうずい

文(ぶん): E. Duncan Hughes

絵(え): Byron Unger; Lazarus

改作者(かいさくしゃ): Bob Davies; Tammy S.

翻訳者(ほんやくしゃ): Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

出版 社(しゅっぱんしゃ): Bible for Children

www.M1914.org

©2026 Bible for Children, Inc.

許可(きょか): 他人(たにん)に売(う)らない限(かぎ)り このお話(はなし)のコピー、又(また)はプリントは、許可(きょか)されています。

ノアは、神さまが大好きで、いつも賛美している人でした。でもね、ほかのみんなは、賛美などすっかりいやになり、神さまにしたがいませんでした。ある日、神さまは、みんながひどくショックをうけるようなことを、言われました。

「この世界はこんなにも悪くなってしまった。ひとつのこらずほろぼしてしまおう！」そして、ノアにこう言われました。「ノア、あなたのかぞくだけは、助けてあげよう。」

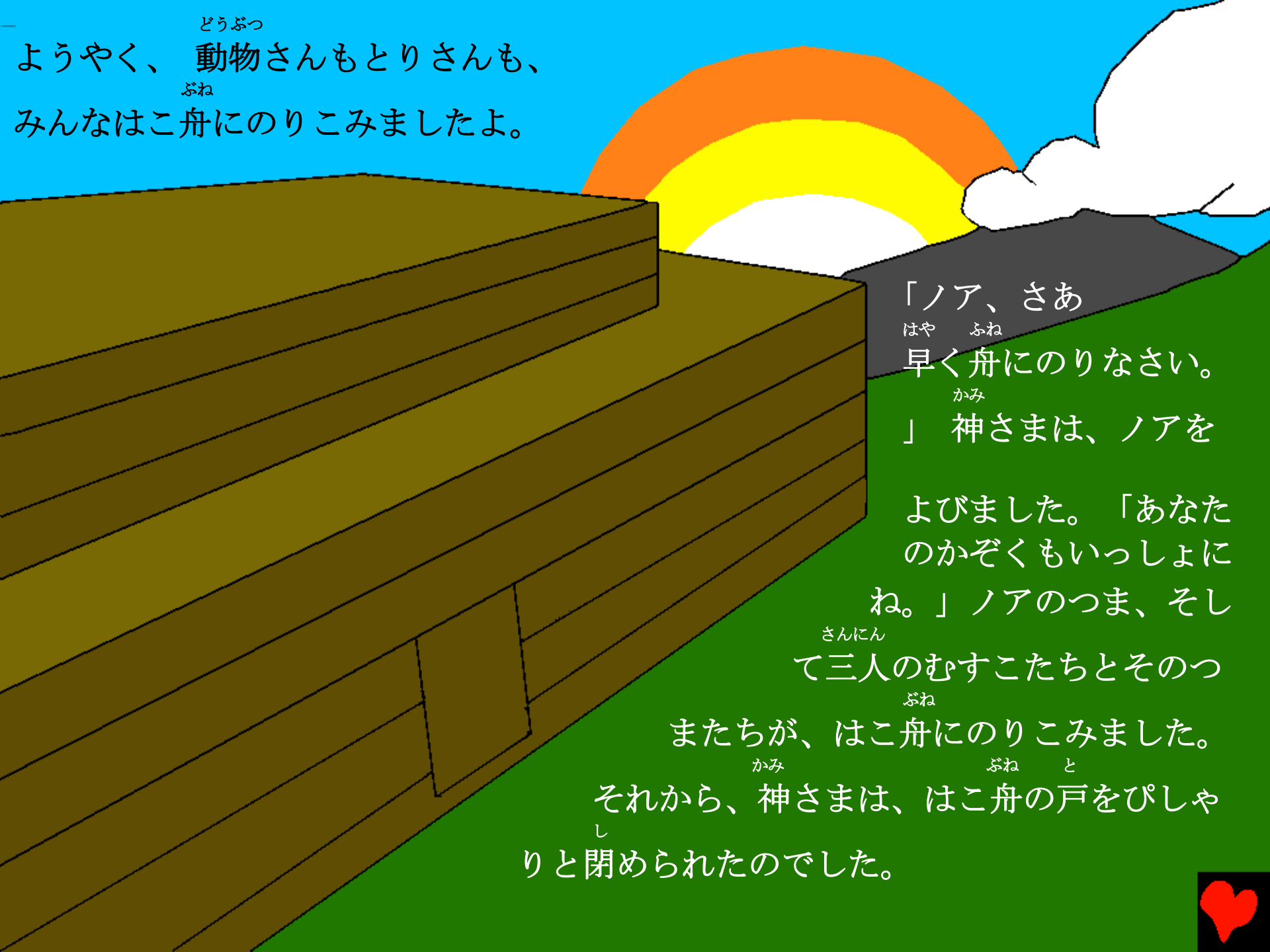
神さまは、ノアにやがて大こうずいがやってくること、そしてその大こうずいは、すっぽりとこの地すべてをおおってしまうことを、しらせました。「ノア、大きなはこ舟を、つくりなさい。
あなたのかぞくと　たくさんの動物たちみんなが入れるようなはこ舟をね。」
神さまは、ノアにこう命じられ、どのようにはこ舟をつくるか、ひとつひとつていねいにおしえてくださいました。さあ、ノアは、いそがしくなりましたよ。

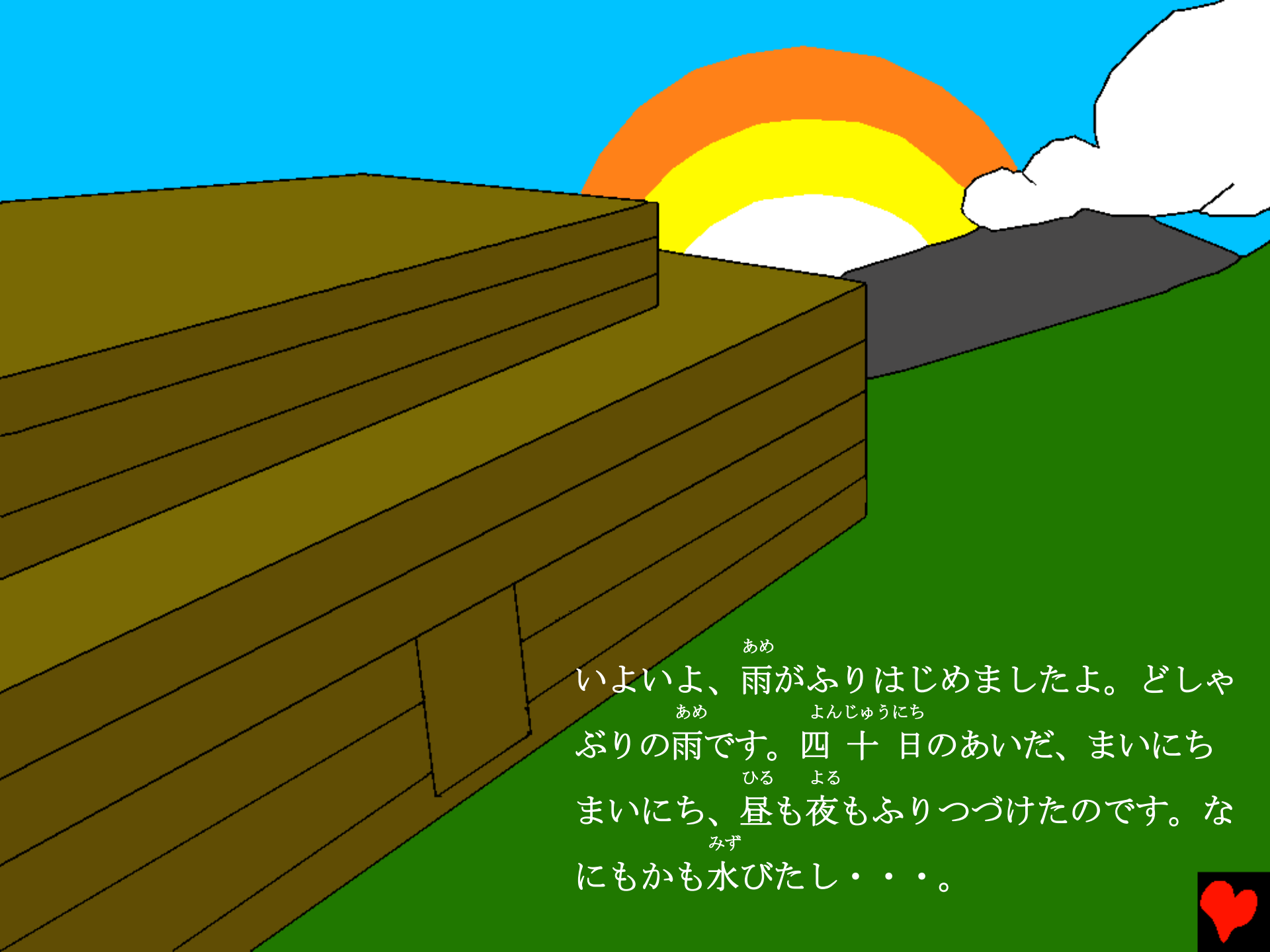
ノアは、まわりの人たちに、どうして
こんなに大きなはこ舟をつくって
いるのか、おしえてあげました。で
も、たぶんみんなは、ノアを
ばかにして笑っ
たでしょうね。
ノアは、もくも
くと、はこ舟をつく
りつづけました。そして
みんなに、神さまのことを、言い
つづけました。でもね、だれも聞こう
とはしませんでした。

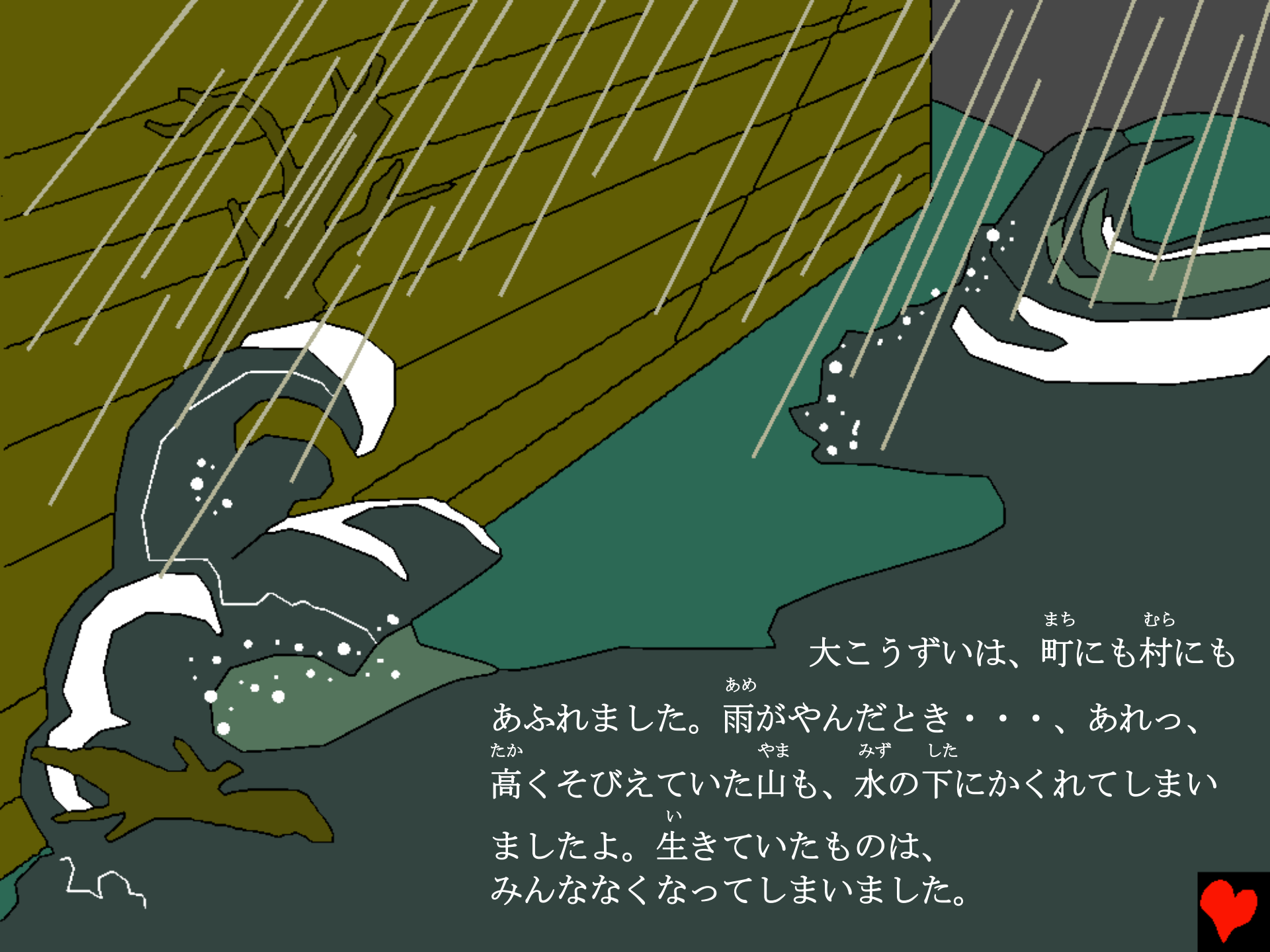
ノアは、心のそこから神さまを信じていました。たとえ今まで、ここに一てきの雨もふったことがなかったとしても、やっぱりノアは神さまの言われたことを信じたでしょう。まもなくはこ舟は、いろいろなものを積みこむためのじゅんびが、すっかりとできあがりました。

さあ、動物たちがやってきました。神さまは、いくつかのしゅるいの動物から、おすとめすと七くみ、またそのほかのしゅるいからも二くみ、つれてこられました。大きな鳥やかわいい小鳥さんも、ちっちゃい動物さんからのっぽの動物まで、みんなそろっ

人々は、ノアが動物たちをはこ舟にのせているのを見て、
あざけり笑ったのでしょうね。みんなは、神
さまにしたがわないで、罪をおかしてばかり
いました。それにみんなは、ノアにはこ
舟に入れてくださいって、
たのみませんでした。


ようやく、 動物さんもとりさんも、
みんなはこ舟にのりこみましたよ。
「ノア、さあ
早く舟にのりなさい。
」 神さまは、ノアを
よびました。「あなた
のかぞくもいっしょに
ね。」ノアのつま、そし
て三人のむすこたちとそのつ
またちが、はこ舟にのりこみました。
それから、神さまは、はこ舟の戸をぴしゃ
りと閉められたのでした。


いよいよ、雨がふりはじめましたよ。どしゃぶりの雨です。四十日のあいだ、まいにちまいにち、昼も夜もふりつづけたのです。なにもかも水びたし・・・。



大こうずいは、町にも村にも
あふれました。雨がやんだとき・・・、あれっ、
高くそびえていた山も、水の下にかくれてしまい
ましたよ。生きていたものは、
みんななくなってしまいました。

みず
水がどんどんあふれてくると、
ぶね　みず　うえ
はこ舟は、水の上にぽっかりと
ぶね　なか
うかびました。はこ舟の中は、くらかったでしょうね。がたがたゆれたでしょうね。そしてみんなこわかったかもしれませんね。でも、
ぶね　だい
はこ舟は、ノアを大こうずいからまもってくれたんですよ。

五か月ものあいだ、こう水はつづきました。そのあと、神さまは、かわいた風をおくられました。はこ舟は、のこされた高い山、アララト山のほうへながされていきましたよ。
そう、ゆっくり、ゆっくりと・・・。ノアは、それからまだ四十日のあいだ、舟のなかにいました。そのあいだに水がすこしずつひいていきました。

ノアは、舟のまどをあけ、カラスとハトをはなしてやりました。でもね、とまることができるようなかわいたきれいなところが見つからなかったので、ハトは、ノアのところにもどってきました。」
一週間して、ノアはもういちどハトをはなしてやりました。すると、どうでしょう。ハトは、あたらしいオリーブのはっぱを口にくわえてもどってきましたよ。そして次の週、ノアはこの地がかわいていることが、わかったのでした。なぜってね、こんどは、ハトがもどってこなかったんですもの。

神さまは、ノアに言われました。「さあ、そろそろはこ舟からでてごらん。」
ノアもノアのかぞくもいっしょになって、どうぶつたちをはこ
舟からおろしてあげました。

ノアは、なんてうれしかったことでしょう。ノアは祭だんをつくり、「神さま、ありがとうございます。」って、礼拝しました。神さまが、ノアもかぞくも、おそろしいあらしから、すくってくださったのですから。

神さまは、ノアにすばらしいやくそくをしてくださいました。それはね、神さまはもう二度とこう水などおこさないって。人の罪をさばくためにね。
神さまは、そのやくそくを思い出せるようにって、すてきなものをくださいました。それは、にじ。
うつくしいにじが、神さまのやくそくのしるしなのです。

大こうずいのあと、ノアや
ノアのかぞくたちは、すべ
てのことを、はじめからあたらしくやりはじめま
した。そのうちに、この地ぜんぶノアたちのし
そんでいっぱいになりました。世界中のいろ
んな国の人々はみんな、ノアとその
子供から生まれてきたのですよ。

ノアと大こうずい

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

創世記 6 章 - 10 章

あなたの御ことばが開かれると、光 が与えられます。

詩篇 119:130

おわり

この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしってほしいと、
思っていらっしゃるのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書３：１６